

安全データシート

改訂日: 2022年8月8日

1. 製品及び会社情報

化学品の名称
推奨用途
会社名
住所
電話番号

塩化ニッケル(Ⅱ)六水和物
試験研究用
米山薬品工業株式会社
大阪市中央区道修町2丁目3番11号
(06)6231-3555(大阪・本社)
(03)3246-2311(東京) (0268)22-5910(上田)
(052)504-2221(名古屋) (082)537-0290(広島)
AD0712

整理番号

2. 危険有害性の要約

GHS分類
健康に対する有害性

急性毒性(経口): 区分3
皮膚腐食性及び皮膚刺激性: 区分2
呼吸器感作性: 区分1
皮膚感作性: 区分1
発がん性: 区分1A
生殖毒性: 区分1B
特定標的臓器毒性: 区分2(神経系)
(単回ばく露)
特定標的臓器毒性: 区分2(肺)
(反復ばく露)
水生環境有害性 短期(急性): 区分1
水生環境有害性 長期(慢性): 区分1

環境に対する有害性

ラベル要素
絵表示又はシンボル



注意喚起語
危険有害性情報

危険
飲み込むと有毒
皮膚刺激
吸入するとアレルギー／ぜん息／呼吸困難を起こすおそれ
アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
発がんのおそれ
生殖能又は胎児への悪影響のおそれ
臓器の障害のおそれ(神経系)
長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ(肺)
水生生物に非常に強い毒性
長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

注意書き

【安全対策】
全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
粉じん／煙を吸入しないこと。
保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。
換気が不十分な場合は、呼吸用保護具を着用すること。
取扱い後はよく手を洗うこと。
この製品を使用する時に、飲食／喫煙しないこと。
環境への放出を避けること。
【応急措置】
気分が悪いときは、医師の診断／手当を受けること。
飲み込んだ*
皮膚に付着した場合: 多量の水と石鹼で洗うこと。
皮膚刺激又は発疹が生じた場合、医師の診断／手当を受けること。
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。
吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
呼吸に関する症状が出た場合、医師に連絡すること。
ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診断／手当を受けること。
飲み込んだ場合、直ちに医師に連絡すること。
皮膚に付着した場合、多量の水と石鹼で洗うこと。
漏出物を回収すること。
【保管】
容器を密閉して涼しく換気の良いところで保管すること。
施錠して保管すること。
【廃棄】
内容物、容器を国又は都道府県の規則に従って廃棄すること。

3. 組成、成分情報

化学物質・混合物の区別
化学名
別名
化学式
化学物質を特定できる一般的な番号

化学物質
塩化ニッケル(Ⅱ)六水和物
—
NiCl₂·6H₂O
CAS RN: 7791-20-0

成分及び含有量	塩化ニッケル(Ⅱ)六水和物 100%(純度96%以上のもの) * ニッケルとして24%
官報公示整理番号(化審法、安衛法) その他	(1)-242 HSコード: 2827.35
4. 応急措置	
吸入した場合	呼吸が困難な場合には、新鮮な空気のある場所へ移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 気分が悪い時は、医師の診断/手当を受けること。 呼吸に関する症状が出た場合、医師に連絡すること。
皮膚に付着した場合	汚染された衣類を脱ぐこと。 水と石鹼で洗うこと。 汚染された衣類を再使用する前に洗濯すること。 皮膚刺激が生じた場合、医師の診断/手当を受けること。 気分が悪い時は、医師の診断/手当を受けること。
眼に入った場合	水で数分間注意深く洗うこと。 眼の刺激が持続する場合は、医師の診断/手当を受けること。
飲み込んだ場合	口をすすぐこと。 気分が悪い時は、医師に連絡すること。
5. 火災時の措置	
適切な消火剤	粉末消火剤、噴霧水、泡消火剤、乾燥砂、炭酸ガス
使ってはならない消火剤	棒状注水
特有の危険有害性	不燃性であり、それ自身は燃えないが、加熱されると分解して、腐食性又は毒性の煙霧を発生するおそれがある。 火災時に刺激性、腐食性及び毒性のガスを発生するおそれがある。
特有の消火方法	危険でなければ火災区域から容器を移動する。
消火を行う者の保護	適切な空気呼吸器、防護服(耐熱性)を着用する。
6. 漏出時の措置	
人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	全ての着火源を取り除く。 直ちに、全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離する。 関係者以外の立入りを禁止する。 環境中に放出してはならない。
環境に対する注意事項 封じ込め及び浄化の方法及び機材/二次対策防止策	回収・中和・漏洩物を掃き集めて、空容器に回収し、後で廃棄処理する。 水で湿らせ、空気中のダストを減らし分散を防ぐ。 プラスチックシートで覆いをし、散乱を防ぐ。
7. 取扱い及び保管上の注意	
取扱い	
技術的対策	『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。
局所排気・全体換気	『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の局所排気、全体換気を行う。
安全取扱い注意事項	該当情報なし。
接触回避	該当情報なし。
衛生対策	取扱い後はよく手を洗うこと。
保管	
技術的対策	消防法の規制に従う。
安全な保管条件	容器を密閉して換気の良い冷所で保管すること。 施錠して保管すること。
容器包装材料	ポリプロピレン、ポリエチレン
8. 暴露防止及び保護措置	
許容濃度	
管理濃度	未設定
日本産業衛生学会	未設定
ACGIH	TLV-TWA 0.1mg/m ³ (ニッケルとして)
設備対策	この物質を貯蔵ないし取り扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。 ばく露を防止するため、装置の密閉化又は局所排気装置を設置すること。
保護具	
呼吸器の保護具	適切な呼吸器保護具を着用すること。
手の保護具	適切な保護手袋を着用すること。
目の保護具	適切な眼の保護具を着用すること。
皮膚及び身体の保護具	適切な保護衣を着用すること。
9. 物理的及び化学的性質	
物理状態	結晶
色	緑色
臭い	該当情報なし。
融点/凝固点	140°C(分解)
沸点又は初留点及び沸点範囲	該当情報なし。
燃焼性	該当情報なし。
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界	該当情報なし。
引火点	該当情報なし。
自然発火温度	該当情報なし。
分解温度	該当情報なし。

pH	4.9(100g/L,20°C)
動粘性率(粘度)	該当情報なし。
溶解度	2540g/L(20°C,水)、エタノールに易溶。
n-オクタノール/水分係数	該当情報なし。
蒸気圧	該当情報なし。
密度及び/又は相対密度	1.92g/mL(20°C)
相対ガス密度	該当情報なし。
蒸発速度	該当情報なし。
10. 安定性及び反応性	
反応性、化学的安定性	法規制に従った保管及び取扱においては安定と考えられる。
危険有害反応可能性	酸化剤と接触すると反応することがある。
避けるべき条件	日光、熱
混触危険物質	酸化剤
危険有害な分解生成物	塩素、塩化水素
11. 有害性情報	
急性毒性	経口 : ラットのLD50値として、175mg/kg(雄)(NITE初期リスク評価書(2008))、及び210mg/kg(雌)(NITE初期リスク評価書(2008))により、区分3とした。
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	ヒトにおける刺激性閾値として、塩化ニッケル水溶液濃度が閉塞系で1%、非閉塞系で10%としている(EHC 108(1991))と、EU DSD分類において皮膚に刺激性があると分類されていることから、区分2とした。
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	該当情報なし。(分類できない)
呼吸器感作性又は皮膚感作性	呼吸器 : ニッケル及びニッケル無機化合物として、産衛学会勧告(2015)で気道感作性物質(第2群)に分類されていることから、区分1とした。 皮膚 : ニッケル及びニッケル無機化合物として、産衛学会勧告(2015)で皮膚感作性物質(第1群)に分類されていることから、区分1とした。
生殖細胞変異原性	該当情報なし。(分類できない)
発がん性	ニッケル及びニッケル無機化合物は発がん性物質として、日本産業衛生学会(2015)では第2類B、ACGIHは水溶性ニッケル化合物としてA4(ACGIH 7th(1996))に分類しているため、区分1Aとした。
生殖毒性	ラットを用いた経口経路での2世代及び1世代生殖毒性試験において、親より低い用量で胎児の死亡がみられている(NITE初期リスク評価書(2008))ため、区分1Bに分類した。
特定標的臓器毒性(単回暴露)	無水物では、ラットを用いた経口投与試験において430mg/kg(雄)、529mg/kg(雌)の用量で、興奮・運動量の増加・神経系の機能低下を起こしたという報告があり(ECETOC TR33(1989))、ガイダンス値における区分2(神経系)に該当する。
特定標的臓器毒性(反復暴露)	ラットに90日間経口投与した試験において、死亡例が用量依存的に見られ、死亡前の症状としては嗜眠、不規則呼吸が観察されている。中用量群では、肺に炎症、肺胞上皮細胞の萎縮が認められているため(NITE初期リスク評価書(2008))、区分2(肺)に分類した。
誤えん有害性	該当情報なし。(分類できない)
12. 環境影響情報	
生態毒性	短期 : 無水物のデータ: 甲殻類(ネコゼミジンコ)48時間 LC50=0.013mg/L(ECETOC(2003))から区分1とした。 長期 : 無水物のデータ: 甲殻類(ネコゼミジンコ)48時間 LC50=0.013mg/L(ECETOC(2003))から区分1とした。
残留性・分解性	該当情報なし。
生体蓄積性	該当情報なし。
土壌中の移動性	該当情報なし。
オゾン層への有害性	当該物質はモントリオール議定書の附属書に列記されていない。(GHS分類: 分類できない)
13. 廃棄上の注意	
化学品、汚染容器及び包装の安全でかつ環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報	産業廃棄物処理認定業者に委託して処理する。
14. 輸送上の注意	
国連番号	3288
品名(国連輸送名)	その他の毒物(無機物)
国連分類	クラス6.1
容器等級	Ⅲ
海洋汚染物質	環境有害性物質; 急性1/慢性1
輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策	運搬の際には容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷くずれの防止を確実にを行う。
国内規制がある場合の規制情報	
陸上輸送	消防法の規定に従う。
海上輸送	船舶安全法の規定に従う。
航空輸送	航空法の規定に従う。
応急措置指針番号	151
15. 適用法令	
化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律(化審法)	優先評価化学物質 (第2条第5項)[二塩化ニッケル(Ⅱ)]
化学物質管理促進法(PRTR法)	特定第1種指定化学物質(第2条・施行令第1条別表第1及び第4条)[ニッケル化合物]
毒物及び劇物取締法	毒物及び劇物に該当しない。

労働安全衛生法

名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物(第57条及び施行令18条、第57条の2及び施行令18条の2)[ニッケル及びその化合物]
危険性又は有害性を調査すべき物[ニッケル及びその化合物]

特定化学物質第2類物質・特定第2類物質(施行令別表3の2及び特化則第2条)[ニッケル化合物・粉状のもの]

特定化学物質特別管理物質(特化則第38条の3)[ニッケル化合物・粉状のもの]

作業環境評価基準(法第65条の2第1項)

危険物に該当しない。

指定物質(施行令第3条の3)[ニッケル及びその化合物]

有害大気汚染物質に該当する可能性のある物質・優先取組物質(中央環境審議会の第九次答申)[ニッケル化合物]

毒物類・毒物(危規則第2条危険物別表第1)

毒物類・毒物(施行規則第194条告示別表第1)

疾病化学物質(施行規則別表第1)

消防法

水質汚濁防止法

大気汚染防止法

船舶安全法

航空法

労働基準法

16. その他の情報

参考文献

NITE－CHRIP(製品評価技術基盤機構HP)

16615の化学商品(化学工業日報社)

国際化学物質安全性カード(ICSC)

職場のあんぜんサイト(厚労省HP)

記載内容のうち、含有量、物理／化学的性質等の数値は保証値ではありません。危険・有害性の評価は、現時点で入手できる資料・情報 データ等に基づいて作成しておりますが、すべての資料を網羅した訳ではありませんので取り扱いには十分注意して下さい。